

## 2019 年度第 2 回日本語教師勉強会（高雄） 実施報告

日本台湾交流協会高雄事務所

山下 直子

### 1. 実施日時

2019 年 8 月 21 日（水） 13：30～17：00

### 2. 開催場所

義守大学推広教育中心

### 3. テーマ：「今後の授業に生かす教室活動を考えるー日本事情・日本文化の扱い方ー」

### 4. 講師：山下直子（日本台湾交流協会高雄事務所 日本語専門家）

### 5. 概要

（1）目的：授業の振り返りによる授業改善と参加者同士で具体的な教室活動やアイデアを出し合う。また、教師の交流の場となることを期待する。

（2）内容：『国際交流基金日本語教授法シリーズ 11 日本事情・日本文化を教える』を使用し、以下のような項目で講義およびワークショップを行った。

- ・振り返り：担当授業における日本事情・日本文化（個人・グループワーク）
- ・日本事情・日本文化の扱い方、文化理解の方法について
- ・日本語授業のなかに日本事情・日本文化を取り込む
- ・独立した授業で日本事情・日本文化を取り扱う
- ・具体的な教室活動を考える（グループワーク）
- ・意見交換会

### 6. 参加人数：21 名

### 7. 参加者の意見（アンケートより一部抜粋）

- ・今まで考えたことがないことを発見した。助かった。
- ・「知った」から「わかった」まで至った点に満足。
- ・各グループの発表を聞いていろいろな授業に生かせる活動を思いついた。すごく役に立った。
- ・もっと日本と台湾の文化の違いを考え出したり調べたりしようと考えている。今後の教材に使えると思う。
- ・外の先生のアイデアを聞くことができ、とても参考になった。この研修会は日本人、台湾人の先生もいらっしゃってお互いに異なった視点で考えを交換できるのでとても良いと思う。

### 8. 振り返り

日本事情・日本文化を日本語授業にどのように取り入れるか。その具体的な授業案を考えるワークでは、所属機関を問わず日本人、台湾人教師がグループになり非常に熱いディスカッションが行われていました。いろいろなアイデアが発表されましたが、新学

期からの授業に取り入れていただければ嬉しく思います。また、本勉強会では意見交換の時間を設けました。わずかな時間ではありましたが、日頃は授業に追われてお忙しい先生方もリラックスして他機関の先生方と交流する機会になったのではないかと思います。ご参加いただいたみなさまありがとうございました。

<勉強会の様子>



以上